## 令和6年能登半島地震 被害・復旧状況カルテ

施設等名称	能登長 <u>寿</u> 大仏周辺施設		
位置図	地番	乙ヶ崎甲66	
	国土地理院ウェブサイト(https:/	地理院地图  能登長寿大仏 周辺施設  (*//maps.gsi.go.jp/#17/37.228485/136.905499/8base=pale&ls-pale&disp-1&s-cdg0)bhdkddodtcoros0mof0) 2025/2/20元	水町役場加工
	被害額	50,000,000	<u> </u>
施設概要 発災当初の 状況	・周辺施設:能登長寿大仏、釣鐘堂、三重の塔、観音堂、極楽橋、弘法大師堂、 親鷲聖人像、阿弥蛇堂、観音像、太子像、蓮如像、仏心堂、 付属建築物(柱・街灯等) ・災害時の状況:上記施設すべてが被災。三重の塔については、倒壊のおそれあり。 ・大仏庵は、棟瓦及び外壁・内壁の破損、トイレ損傷等		
被害状況詳細	<ul> <li>・能登長寿大仏前→灯籠 1基/2基 破損</li> <li>・仏心堂→屋根瓦、外壁 破損</li> <li>・三重の塔→全壊</li> <li>・大仏庵→全壊、・その他建築物(灯籠)→灯籠4基/6基 破損</li> </ul>		
	・能登長寿大仏付属建 ・仏心堂 未復旧	皇築物(柱) 未復旧	
復旧状況	・三重の塔 未復旧		
今後の方針   (R7.7.1現在)	・その他建築物(街灯) 未復旧 ※現在、安全性が確保出来ないため立ち入り禁止としている		
(八八八十五八十二)	・再開未定(個人財産のため、所有者である真和園との協議) ・大仏庵は、公費解体し撤去予定(時期未定)		
	撮影日時	令和6年1月20日	
写真			